

関西未来づくりシンポジウム 発言用メモ

平成29年10月26日

JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会
委員長 藤本 貴也

日本道路交通情報センター 副理事長

本日の内容

1. 自己紹介と、期待する関西の将来像

2. 関西の将来像を実現するために必要なインフラ

(特に関西のゲートウェイ機能の強化の観点を中心に)

3. そのために必要な仕組みや推進方策

関西広域連携の強化と国の力（財源、調整力）の活用

本日の内容

1. 自己紹介と、期待する関西の将来像

2. 関西の将来像を実現するために必要なインフラ

(特に関西のゲートウェイ機能の強化の観点を中心に)

3. そのために必要な仕組みや推進方策

関西広域連携の強化と国の力（財源、調整力）の活用

1 - 1. 関西広域地方計画の概要

主要プロジェクトの構成

<関西の目指す姿と戦略>

- 1 アジアのゲートウェイを担い、我が国の成長エンジンとなる圏域
- 2 日本の歴史・伝統文化が集積し、世界を魅了し続ける圏域
- 3 快適で豊かに生き生きと暮らせる圏域
- 4 暮らし・産業を守る災害に強い安全・安心圏域
- 5 人と自然が共生する持続可能な世界的環境先進圏域

<主要プロジェクト>

- 1 関西ゲートウェイ+ネットワークプロジェクト
- 2 関西成長エンジンプロジェクト
- 3 歴史・文化・おもてなしプロジェクト
- 4 京阪神燦々(さんさん)まちづくりプロジェクト
- 5 地方都市活力アッププロジェクト
- 6 農山漁村いきいきプロジェクト
- 7 関西強靱化・防災連動プロジェクト
- 8 環境共生プロジェクト

1 - 2. 関西の将来像実現のための キーワード

- ① 各拠点の整備
- ② 関西各県の連携強化
- ③ 関西から多様な地域（方向）との
連携強化

1 - 3. 各拠点の整備・活性化

各地域の『光』（アイデンティティ）を磨き、輝かせる

『光』（アイデンティティ） =
オンリーワン（notナンバーワン）

『光』はその土地の自然、歴史、文化、産業、風土
の深堀から生まれる

（参考）“観光”の語源“光を観る”

1 - 4. 関西各県の連携強化

「関西は、一つ一つ」⇒「特色ある各県が“一つ”の目標に向かって取り組む」

関西広域連合への期待

- ・ 広域防災、広域産業振興、広域農林水産、広域医療、広域環境保全、広域観光・文化・スポーツ振興、ジオパーク、広域職員研修
- ・ 「徳島県」、「鳥取県」、政令4市が参加
- ・ 国との権限争いから“国との連携、国の力の活用”へ

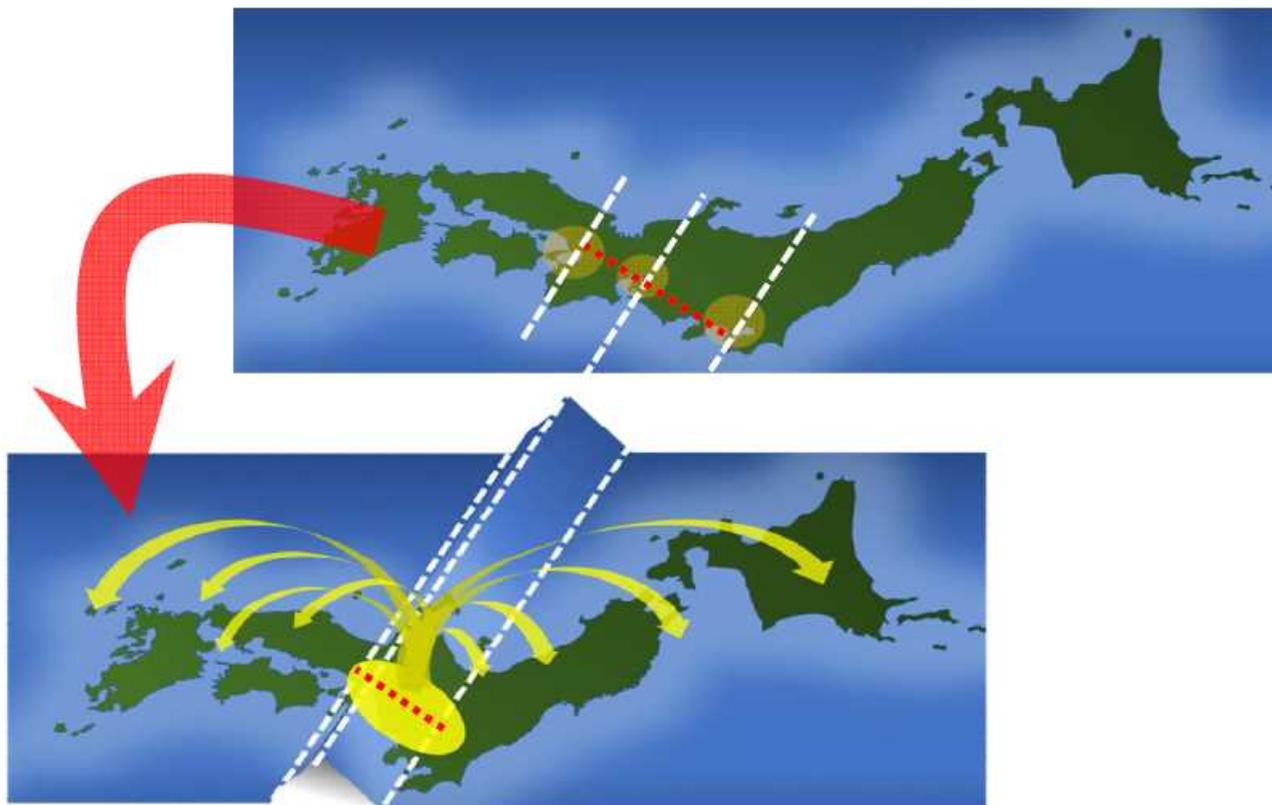
(一社) 関西振興財団 (大阪湾ベイエリア開発推進機構)

(公財) 関西21世紀会

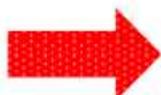
歴史街道推進協議会 等

1 - 5. 関西から多様な方向への連携

～東海道スーパーメガリージョンの活力を西日本・北陸へ～



東京～大阪間が約 1 時間 ... 山手線1周に相当



- ①三大都市圏が一体化：三大都市圏の移動が都市内移動へ
- ②日本列島の東西時間距離が大幅に短縮

本日の内容

1. 自己紹介と、期待する関西の将来像

2. 関西の将来像を実現するために必要なインフラ

(特に関西のゲートウェイ機能の強化の観点を中心に)

3. そのために必要な仕組みや推進方策

関西広域連携の強化と国の力（財源、調整力）の活用

2-1. 各拠点の整備・活性化

- 駅前のターミナル機能とコミュニティ機能の強化
- 三宮
- 森ノ宮
- 大阪駅南口 等

2-2. 三宮

三宮地区再整備構想概念図





2-5. 関西から多様な方向への連携

中国地方へ（山陽新幹線・山陽道、中国道、山陰道等）
【山陰新幹線、山陰道、
若狭・丹後經由山陰近畿自動車道
（鳥取豊岡宮津道）等】

九州地方へ（瀬戸内海等）

四国地方へ（神戸淡路鳴門道、瀬戸中央道等）
【紀淡海峡連絡道路・新幹線、
岡山經由四国新幹線】

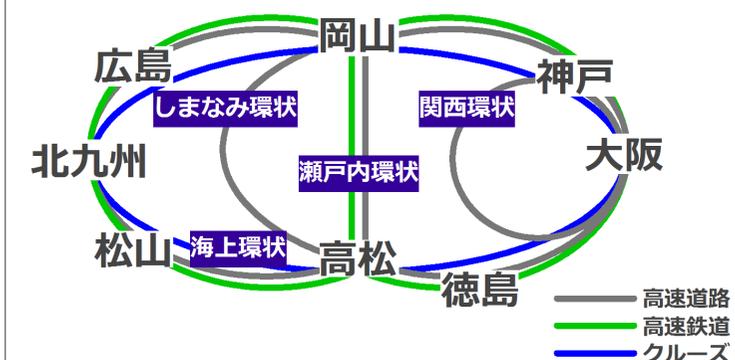
北陸地方へ（北陸道等）
【北陸新幹線】
（金沢～敦賀、敦賀～大阪）

アジア・ロシア・世界へ

2-6. 瀬戸内地域循環交通ネットワークの整備

瀬戸内地域循環交通ネットワークのミッシングリンク解消 西日本地域東西交通のリダンダンシーの確保

瀬戸内地域循環交通ネットワーク 概念図



- ・瀬戸内海の移動の快適性・多様性を高め、観光資源の連携を強化
- ・瀬戸内海の魅力を引き出し国内外に発信
- ・瀬戸内海の観光振興により、地方経済の再生、地域雇用の増進



「地図データ ©2017 Google, SK telecom, ZENRIN」

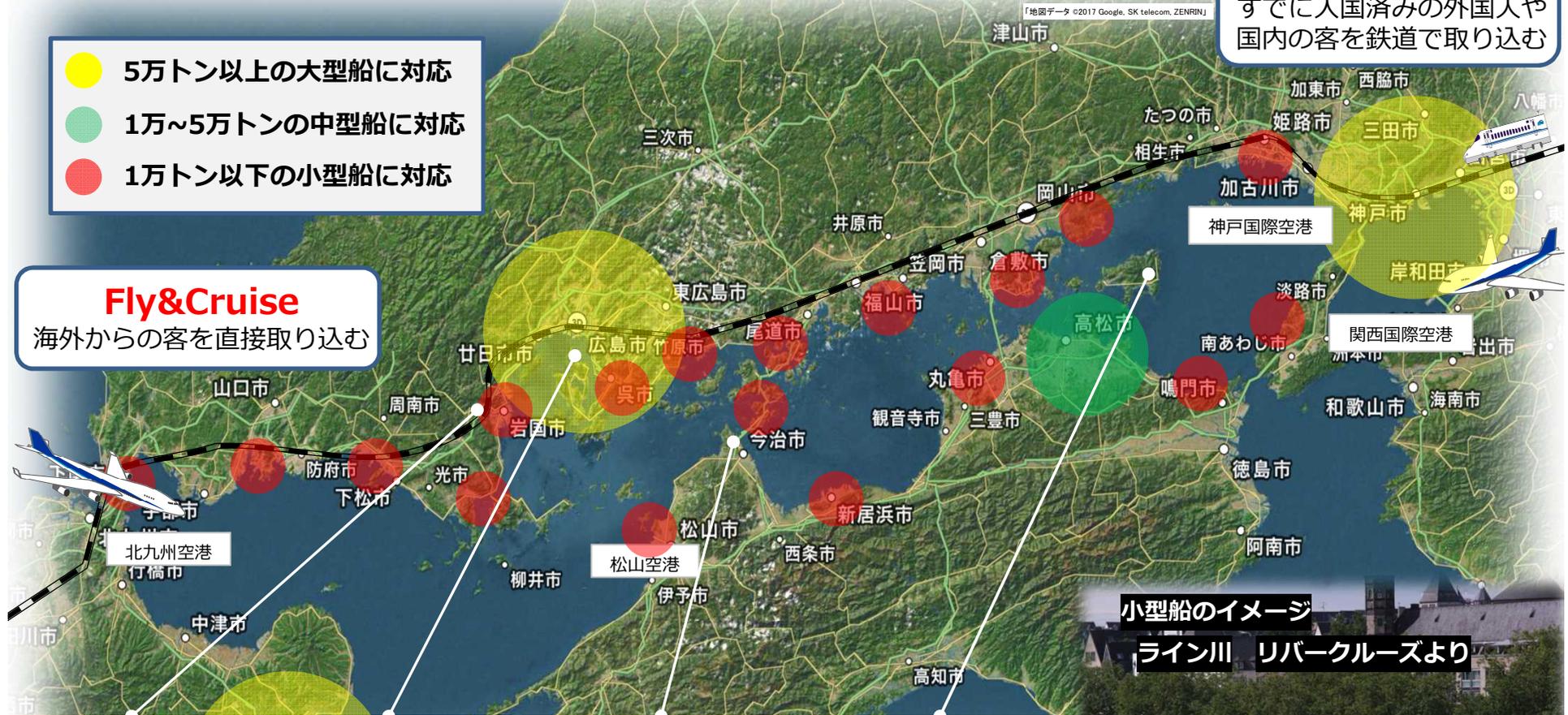
世界に誇れる『瀬戸内海の再発見』と回遊型観光振興<STEP I > ～瀬戸内クルーズネットワーク基盤整備～

- 小型船を活用した機動性の高いクルーズネットワーク
- 「瀬戸内クルーズ」をブランド化して世界へ発信！

- 5万トン以上の大型船に対応
- 1万～5万トンの中型船に対応
- 1万トン以下の小型船に対応

Rail&Cruise
すでに入国済みの外国人や国内の客を鉄道で取り込む

Fly&Cruise
海外からの客を直接取り込む



小型船のイメージ
ライン川 リバークルーズより



2-7. 北陸地方へ

北陸地方へ

北陸新幹線（敦賀～大阪）の早期着手
（ex. 地元の立替による早期着手は？）

関空延伸と大阪駅への新幹線停車の検討

羽越新幹線（上越～長岡）ミニ新幹線による
新潟連絡

中国地方へ

山陰新幹線 ミニ新幹線による新潟連絡

関西3空港



本日の内容

1. 自己紹介と、期待する関西の将来像

2. 関西の将来像を実現するために必要なインフラ

(特に関西のゲートウェイ機能の強化の観点を中心に)

3. そのために必要な仕組みや推進方策

関西広域連携の強化と国の力（財源、調整力）の活用

東海環状自動車道 延長約160km



※予算状況等により開通時期が遅れることがあります。

凡 例	
●●●●	東海環状自動車道(事業中)
——	東海環状自動車道(開通済)
●●●●	その他の高速道路(開通済・事業中)
——	主な国道

()書きのIC、JCT名称は仮称

出典:国土交通省中部地方整備局、岐阜国道事務所、北勢国道事務所

3-1. 国の力（財源・調整力）の活用

②首都圏における国の力を活用した駅前拠点整備

東京山手線主要駅前の再開発

- ・ 新宿南口整備～新宿バスタ
- ・ 渋谷駅再開発
- ・ 品川駅再開発
- ・ 泉岳寺新駅整備

なかなか動かない池袋駅



出典:国土交通省東京国道事務所



出典：国土交通省大阪国道事務所



兵庫県域道路網図より

近畿圏の高速道路網の料金体系の見直しにおける“画期的な” 関係府県市の共同提案

新たな高速道路料金に関する提案
(阪神圏の高速道路を賢く使う料金体系)

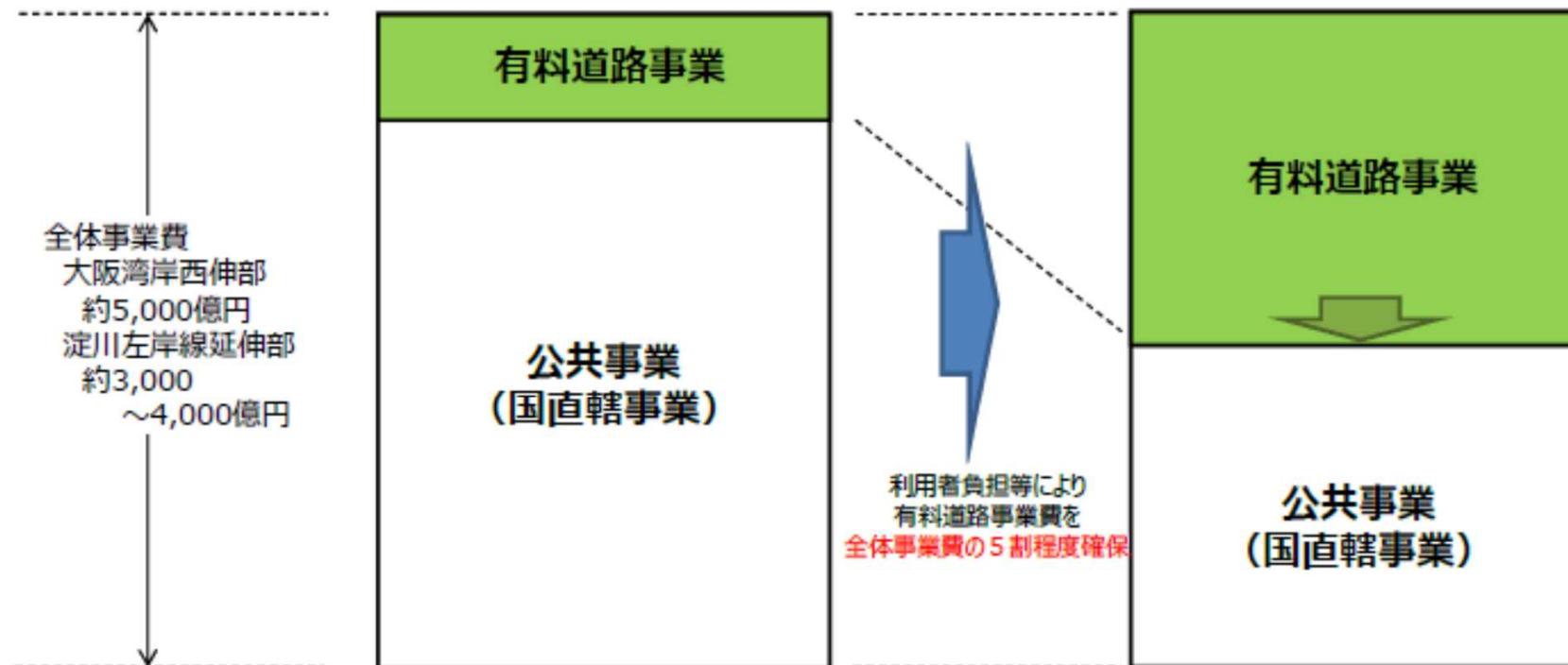
平成28年12月

大	阪	府
兵	庫	県
大	阪	市
塚		市
神	戸	市

2. 大阪湾岸道路西伸部・淀川左岸線延伸部の整備財源確保

大阪湾岸道路西伸部・淀川左岸線延伸部の早期整備
⇒ 有料道路事業費を両路線とも事業費の5割程度に拡大すること。

■ 大阪湾岸道路西伸部・淀川左岸線延伸部の事業スキーム



3-2. 一つ一つの関西から一つ一つの関西へ

② 湾岸西伸部における兵庫県の負担

新聞報道の内容 (日本経済新聞 2017年2月22日(水)版)



速報 > 地域ニュース > 近畿 > 記事

湾岸線西伸部、兵庫県も負担 神戸市と同額

2016/11/23 5:58



兵庫県の井戸敏三知事は22日、高速道路予算の確保を国に要望するため東京都内で開かれた会議に出席し、神戸市に建設する大阪湾岸道路(阪神高速湾岸線)西伸部について「神戸市負担のおおむね2分の1を県が負担する」と表明した。政令指定都市で国が整備する道路は市が地元負担分を拠出するルールになっており、県の負担は異例。

西伸部は六甲アイランドと長田区を結ぶ14.5キロで事業費は5千億円。兵庫県は国と阪神高速道路の折半負担を主張。その通りだと国の負担分2500億円のうち、地元負担のルールに従って3分の1を神戸市が拠出することになる。半額を県が負担すればそれぞれ400億円強になる。

同日の会議では淀川左岸線延伸部(大阪市一門真市、8.7キロ)の2017年度事業着手などを要望。関西経済連合会の森詳介会長は「渋滞解消は大きなビジネスチャンス。万博誘致にも大きな要素となる」と訴えた。

3-2. 一つ一つの関西から一つ一つの関西へ

③大阪万博、IR（統合リゾート）と関西の活性化

- 政策目標を設定する上ではいい機会
(大阪万博の成功体験の+-)
- 大阪万博から瀬戸内・関西・大阪万博へ
⇒ 関西・西日本 (=神戸) 浮揚のきっかけに
- IR（統合型リゾート）も、夢洲を拠点に“海洋型リゾートIR船”を併設し、瀬戸内・関西の振興のバネに
- 瀬戸内DMOに大阪府・和歌山県・大分県・関西・九州財界も参画を
- 関西広域連合、関西財界のコンセンサスと西日本への拡大
- 一周遅れのインフラ整備の推進役にも活用